

# ＜申請時＞ 中小企業者等向け多様な販路開拓支援 2026年4月～2027年3月実施予定（神奈川産業振興センター）

## ＜事業計画申請時＞

地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組に該当する場合は、チェック してください。

### 【課題】

- ・物価高騰と価格転嫁
- ・県内人口減少と人手不足
- ・日産自動車の減産動向
- ・米国関税の動向
- ・新規販路開拓と売上拡大
- ・DX・脱炭素化への対応等

### 【目的】

本事業は、中小企業者等が抱える現状の課題に対応するため、新規販路の開拓による売上拡大を目指します。

具体的には、オンライン商談環境整備及び専門見本市出展支援を実施します。

### 【都道府県の施策との連携・親和性】

神奈川県が策定している次期実施計画のもと当センターが計画し、神奈川県所管課（中小企業支援課）と一貫した連携体制を取っています。

### 【本事業の内容】

#### 1 オンライン商談環境整備

情報過多な現代、リソースが限られる中小企業等は情報不足や時間制約による新規顧客獲得が課題であり、DX推進が喫緊の課題です。これに対応するため、当センターは神奈川県内中小企業者等向けにオンライン商談ルームを構築します。これは、検索・問い合わせが可能なオープンなプラットフォームで、DX技術を活用したマッチング機能により販路開拓と商談機会を創出します。商談準備からアフターフォローまで一貫支援し、事業者の持続的成長と地域経済活性化に貢献します。

#### 2 専門見本市出展支援

情報過多な現代、リソースが限られる中小企業者等は新規顧客獲得や販路開拓が課題です。これに対応するため、当センターは専門見本市への出展支援事業を実施します。出展企業の商談件数を増やすために、出展準備から会期、会期後まで一貫した支援を提供します。これにより、企業のビジネスチャンスを広げ、持続的な成長を促進します。地域経済の活性化にも寄与することを目指します。

#### 1 オンライン商談環境整備

##### 【中期的効果】

- ・中小企業者等のDX加速と市場拡大
- ・生産性向上とコスト削減
- ・新たなビジネスモデルの創出

##### 【長期的効果】

- ・「神奈川ブランド」の確立と競争力強化
- ・地域経済のレジリエンス向上
- ・産業のイノベーションハブ化

#### 2 専門見本市出展支援

##### 【中期的効果】

- ・新規顧客獲得と事業拡大
- ・市場ニーズの直接把握と技術・製品開発の促進
- ・地域産業の連携強化と相乗効果

##### 【長期的効果】

- ・地域産業の国際競争力強化と「神奈川ブランド」の確立
- ・質の高い雇用の創出と地域人材の育成
- ・地域経済の持続的な発展と投資誘致

### 【結果ならびに成果の目標】

支援企業の新規販路の開拓による売上拡大を見込みます。

成果の目標は以下のとおりです。

- 1 オンライン商談環境整備
  - ・新規発注企業登録者数：200件以上
  - ・新規受注企業登録数：300件以上
  - ・商談件数：400件以上
- 2 専門見本市出展支援
  - ・出展企業数：16社
  - ・商談件数：2,050件
  - ・成約件数：20件

### 【波及効果の目標】

- ・新規顧客獲得の促進
- ・商談件数の増加
- ・販路の多様化と拡大
- ・効率的な商談環境の提供
- ・持続的成長の支援